

○水生生物モニタリング調査結果一覧（いわき市沖M）

<いわき市沖M（久之浜） 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目				放射性物質分析項目	
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
M-1	○	○	○	○	○	○
M-2	○	○	○	○	○	○
M-3	○	○	○	○	○	○
M-4	○	○	○	○	○	○

<いわき市沖M（久之浜） 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻(水)	時刻(泥)	水温(℃)	泥温(℃)	性状	色相	混入物	全水深(m)	透明度(m)		
M-1	37.1740°	141.0797°	H26.12.12	—	8:20	—	14.9	細砂	10Y3/2	貝殻片	—	—		
M-2	37.1993°	141.0842°		8:45	9:05	15.9	15.0	細砂	10Y3/2	貝殻片	41.0	14.9		
M-3	37.2321°	141.0932°		—	9:33	—	15.0	細砂	10Y3/2	貝殻片	—	—		
M-4	37.1547°	141.0016°		—	—	—	—	—	—	—	—	—		

<いわき市沖M（久之浜） 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
M-2 (表層)	37.1993°	141.0842°	H26.12.12	8:45	8.1	<0.5	1.2	8.3	5.270	34.36	0.7	3	0.5	N.D. (0.0012)	0.0035	—
M-2 (下層)				8:35	8.1	<0.5	1.2	7.8	5.210	34.24	0.7	2	<0.2	N.D. (0.0012)	0.0043	0.00082

<いわき市沖M（久之浜） 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N,H,E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
M-1	37.1740°	141.0797°	H26.12.12	8:20	8.1	191	26.4	2.1	1.6	2.766	0.0	0.6	1.7	85.0	6.5	6.2	0.15	2	22	72	—
M-2	37.1993°	141.0842°		9:05	8.2	257	25.7	2.0	1.5	2.797	0.0	2.6	3.7	88.1	1.4	4.2	0.16	2	10	39	N.D. (0.16)
M-3	37.2321°	141.0932°		9:33	8.2	254	26.2	2.1	1.2	2.793	0.0	4.1	5.2	84.7	1.8	4.2	0.16	2	22	74	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<いわき市沖M（久之浜） 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	種名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			Cs-134 (Bq/kg-wet)	Cs-137 (Bq/kg-wet)	Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		成長段階	胃内容物										測定部位						
M-1 M-2 M-3 M-4	久之浜沿岸	37.1740° 37.1993° 37.2321°	141.0797° 141.0842° 141.0932°	H26.12.12	褐藻植物	褐藻	コブ	ウラボシ科	<i>Undaria undarioides</i>	ヒロメ	相当数	0.24	—	—	—	0.70	2.1	—	
	久之浜沿岸				棘皮動物	ウニ	ホウキウニ	ウニ科	<i>Strongylocentrotus nudus</i>	キタムラサキウニ	37	3.1	成体	—	—	0.46	1.4	3.7	
	久之浜沿岸				軟体動物	腹足	原始腹足	ヒトデ科	<i>Haliotis discus</i>	アワビ	6	0.92	成体	—	—	N.D. (0.32)	N.D. (0.30)	—	
	久之浜沖合				脊椎動物	硬骨魚	鱈	鱈科	<i>Pseudopleuronectes horzensteini</i>	マガレイ	5	2.0	成魚(3歳)	環形動物	—	—	1.4	3.9	0.044
	久之浜沖合				脊椎動物	硬骨魚	鱈	鱈科	<i>Pleuronectes yokohamae</i>	マコガレイ	4	2.6	成魚(3歳)	甲殻類、二枚貝	—	—	0.96	2.8	0.024
	久之浜沖合				脊椎動物	硬骨魚	鱈	鱈科	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ	3	2.5	成魚(4歳)	空胃	—	—	0.45	1.1	N.D. (0.017)
	久之浜沖合				脊椎動物	硬骨魚	スズキ	スズキ科	<i>Lateolabrax japonicus</i>	スズキ	1	2.0	成魚(5歳)	魚類	—	—	4.1	14	—
	久之浜沖合				脊椎動物	硬骨魚	スズキ	スズキ科	<i>Eynniss japonica</i>	チダイ	1	0.90	成魚(5歳)	甲殻類	—	—	0.37	1.5	—
	久之浜沖合				脊椎動物	軟骨魚	ウツキエイ	ウツキエイ科	<i>Okamejei kenojei</i>	コモンカスベ	3	2.1	成魚	魚類、甲殻類	—	—	5.0	16	0.16
	久之浜沖合				脊椎動物	軟骨魚	ノボリ	ノボリ科	<i>Mustelus manazo</i>	ホシザメ	3	2.4	成魚	甲殻類	—	—	0.43	1.7	N.D. (0.016)

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：成長段階の赤字記載は、鱗または耳石による年齢査定の結果を示す。

※6：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※7：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落とされたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※8：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※9：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。